

福祉にいがた

Fukushi Niigata

CONTENTS

巻頭特集

安心の旅をお手伝い

—ユニバーサルツーリズム (2・3面)

- 県社協8年度主な事業計画
- ぴっくあっぷ市町村社協—南魚沼市社協「学習サポート教室」

4月号
2026
第884号

絵 「カーネーション」 作・堀井 銀次(柏崎市)
作品メモー母の日に描いてもらった作品。見本となる画像の色合いを飛び越え、多彩な色を使うようになるきっかけとなった作品(社会福祉法人ロングラン)



社会福祉
法人

新潟県社会福祉協議会

<https://www.fukushiniigata.or.jp>

バックナンバー
こちらから



長かった冬が終わり、旅に出なくなる季節がやってきました。障がいのある人や高齢者でも安心して気軽に旅行を楽しめるようサポートする取り組みが「ユニバーサルツーリズム(UTC)」です。新潟県内の先駆的存在である柏崎ユニバーサルツーリズムセンター(UTC)の活動を中心に紹介します。

巻頭特集

ユニバーサルツーリズム

安心できる旅をサポート

ニーズに合わせて寄り添い 柏崎UTC

柏崎UTCは、2019年に本格的な活動をスタートしました。柏崎の夏の呼び物、海の大花火大会や海水浴、秋の紅葉めぐりなどを軸に県内外からの利用者を受け入れています。

実働の旅サポーターは約10人。知名度が上がるにつれて利用者も増え、現在は年間20件以上を受け入れています。観光施設のバリアフリー情報提供や交通機関

★ユニバーサルツーリズム

年齢や障がいなどに関係なく、全ての人が気兼ねなく旅行を楽しめるようにする取り組み。観光庁ではユニバーサルツーリズムを普及・促進するため、観光施設を対象に「心のバリアフリー認定制度」を設け、地方自治体やNPOなどと幅広く連携し、受け入れ環境の整備や体制強化に向けて支援を行っている。

の案内、現地でのガイドやサポートなど多面的にサービスを提供しています。

取り組みの中心になっているのは押見敏昭さん(60)です。14年秋、末期がんの兄(当時56)が病院から一時帰宅し、「松雲山荘の紅葉を見て、なじみの店で食事をして、椎谷海岸で夕日を見たい」と望みました。押見さんはもう一人の兄と、その願いを実現しようと動きました。

松雲山荘への道は上り坂でしかも砂利道。車いすの前輪が取られて動かず、二人がかりで持ち上げるのは重労働でした。兄の願いは実現できましたが、その体験が取り組みの原動力になりました。

それまで首都圏で観光専門学校の講師をしていたバリアフリー実現にも力を入れていた押見さんは、17年に郷里の柏崎に戻り、UTCの準備を進めてきました。

柏崎UTCでは、泥道や砂利道でも動ける三輪の「アクロ」、普通の車いすに引き手を取り付けて前で引っ張る「ジンリキ」、車輪が浮き輪になっている海専用の「ビーチスター」の3種類の車いすを用意して、ニーズに備えています。

場合によっては柏崎を離れ、県内各地や東京まで同行してサポートすることも。「私たちはあくまでもサポート部隊。利用する人が力を借りたい時には貸す。自分でできることは



柏崎UTCが新たに購入した海専用車いす「ビーチスター」

やってみよう。そういうスタンスを大事にしています」と押見さんは利用者とのふれあいを重視しています。

めざせ心のバリアフリー

東京都北区の小島典子さん(80)、雅美さん(54)母娘は、一昨年の秋と昨年の夏、柏崎UTCのサポートを受けて旅を楽しみました。

車いす生活の典子さんを喜ばせようと、雅美さんが全国のUTCの中から柏崎



柏崎市の飯塚邸で紅葉を楽しむ小島典子さんと雅美さん。引き手を取り付けるタイプの車いす「ジンリキ」が威力を発揮した(2024年11月) 〓 柏崎UTC提供

を選びました。「父が十日町出身なので、同じ新潟県というのも理由の一つでした」と雅美さん。

秋の旅では、柏崎市内の飯塚邸や松雲山荘などで紅葉を見物。柏崎UTCの旅サポーターが同行して車いすを動かしてくれました。

「紅葉の美しさに感動しました。松雲山荘の上り坂は私たち二人だけだったらとても行けない。本当にありがたかった」と雅美さんは振り返ります。旅しながらサポーターとの会話も弾みました。夏の花火の素晴らしいさを聞いた母娘は翌年

人とのふれあいを大切に

の夏、再び柏崎へ。UTCのサポートを受けて、海の花火大会を堪能しました。「ふだんは母と二人きりで人とのかわりも少ない。サポートしていただく中で交流も生まれ、母が笑顔になれる時間を作れたことは本当によかったです」。雅美さんは今も感動さめやらぬ様子で話してくれました。

「私たちは介護技術よりコミュニケーション技術を重視しています」と柏崎UTCの押見敏昭さんは強調します。「人とのふれあいを求めて訪れてくれる人が多い。リピーターになってもらうためには心を通じ合わせる事が大事なんです」

柏崎UTCは令和5年度に県の「人にやさしいまちづくり賞」を受けました。

観光、交通、福祉、建設、教育：UTCの推進には行政のさまざまな分野が横断的



車いすでコスモス畑の散策を楽しむ利用者(2022年9月、柏崎市笠島) 〓 柏崎UTC提供

県内の主なバリアフリー旅行相談窓口

- ▼ 柏崎ユニバーサルツーリズムセンター
=NPO法人トライネット 内
電話：0257(47)7229
メール：tsc-ks3@kisnet.or.jp
- ▼ Accessible Niigata (アクセシブル・ニイガタ)
メール：niigatabf@gmail.com
- ▼ 新潟ユニバーサルツーリズムセンター
=株式会社むすびあい 内
電話：025(311)1809
メール：daihyo@musubiai.info

全国の主なバリアフリー旅行相談窓口はこちらから(観光庁調べ。令和3年3月現在)



令和8年度の主な事業 新潟県社会福祉協議会

I みんなで育む福祉のまちづくり

推進目標 1 県民の福祉への理解促進と福祉の心の醸成

1 新潟県民福祉大会開催事業【継続・自主、共募：3,193千円】

(1) 第76回新潟県民福祉大会

・糸魚川市/令和8年10月28日

・表彰：民生委員児童委員功績表彰等

(2) 県社協会会長表彰選考委員会

2 福祉・介護・健康フェア開催事業【継続・自主、共募：1,186千円】

(1) 福祉・介護・健康フェア2026

・上越市/令和8年9月、新潟市/令和8年11月

3 福祉教育推進事業【一部新規・補助：378千円】

(1) 新潟県福祉教育推進会議

(2) 福祉教育推進指針策定委員会【新規】

(3) 福祉教育推進に関する実態調査【新規】

(4) 地域福祉推進セミナー（福祉教育の視点から）

(5) 県社協職員を対象とした福祉教育推進研修【新規】

推進目標 2 地域福祉活動の振興

1 地域福祉活動推進・市町村社協活動支援事業

(1) 市町村社協トップアセスメント【新規】

(2) 市町村社協事務局長会議

(3) 市町村社協の経営・活動基盤強化【新規・自主：659千円】

(4) 市町村社協総務経営部門担当者会議

(5) 市町村社協の経営に関するアンケート調査

(6) 市町村社協経営等検討会（仮称）の設置

(7) ニーズや課題の把握と取組検討【継続・補助：136千円】

(8) 市町村社協への個別訪問調査

(9) 地域福祉事業推進に係る情報共有会議

(10) 市町村社協への個別支援

(11) 子ども食堂状況調査

(12) 多機関との連携促進と人材育成【継続・補助：343千円】

(13) 地域福祉推進セミナー（包括的支援体制構築）

(14) 孤独・孤立・ひきこもり等支援者に対する研修

(15) ボランティア活動の振興

推進目標 3 ボランティア活動の振興

1 ボランティア活動・社会貢献活動推進事業

(1) ボランティア活動の推進【継続・自主：18,013千円】

(2) 県民たすけあい基金助成

(3) 基金管理運営委員会

(4) ふくしの保険加入受付

(2) 災害時福祉支援活動の推進【継続・補助：2,661千円】

(1) 災害支援コーディネーター養成研修

(2) 市町村災害ボランティアセンター設置・運営訓練等支援

(3) 災害アクトバイザー派遣事業

(4) 圏域災害ボランティア担当者会議

(5) 市町村災害ボランティアセンター運営支援システム活用促進事業【新規】

(6) 寄付等の連絡・配分調整【寄付：23,485千円】

推進目標 4 関係機関・団体との連携・支援の推進

1 関係機関・団体との連携・支援事業

(1) 種別協議会や当事者団体等の連携・調整【継続・自主：185千円】

(2) 福祉団体懇談会

(3) 共同要望活動

(4) 関東ブロック社協相互の連携促進【新規・自主：287千円】

(5) 令和8年度春季関東甲信越静岡ブロック都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当部、課長会議

(6) 令和8年度秋季関東甲信越静岡ブロック都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当者研究協議会

(7) 災害福祉広域支援ネットワーク事業の推進【継続・受託：6,000千円】

(8) 災害派遣福祉チーム員の養成等、登録管理事務

(9) 避難所等運営連携体制整備

(10) 防災行政と福祉の連携体制構築

推進目標 1 高齢者の社会参加の促進

1 明るい長寿社会づくり推進事業【継続・補助：19,499千円】

(1) にいがたねんりんピック

(2) 全国健康福祉祭への選手派遣

(3) 埼玉県/令和8年11月7日～11月10日

(4) シニアカレッジ新潟

(5) シニアカレッジ新潟卒業生の地域活動・交流促進事業

(6) 高齢者等の健康増進・地域参画促進に向けた講演会

推進目標 2 高齢者への生活支援の充実

1 認知症コールセンター事業【継続・委託：4,086千円】

(1) 認知症相談

(2) 情報収集及び広報啓発

推進目標 3 障害者の社会参加の促進

1 障害者福祉活動推進事業【継続・補助：7,694千円】

(1) 福祉の店運営委員会

(2) 福祉の店パレット新潟店の運営

(3) 福祉の店パレット新潟店周年祭・農福ワルシェ

(4) 授産事業の活性化・自主製品の開発支援

(5) 障害者就労支援事業

(6) にいたつちプロジェクト

推進目標 4 生活困窮者等の生活安定への支援

1 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付【継続・補助：貸付金交付額 25,848千円】

(2) 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特別つなぎ資金

(3) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会

(4) 不動産担保型生活資金審査委員会

(5) 生活福祉資金等貸付・債権管理の巡回指導【継続・補助：235千円】

(6) 生活福祉資金事務担当者研修会【継続・補助：151千円】

(7) 生活福祉資金相談等体制整備事業【継続・補助：27,030千円】

(8) ・相談員設置：29名/22市町村社協

(9) 緊急小口資金等特別貸付における債権管理及びフォローアップ支援等【継続・補助：319,386千円】

2 新潟県・新潟市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

(1) 新潟県・新潟市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付入学準備金、就職準備金、住宅資金【継続・補助：貸付金交付額 7,620千円】

(2) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業

(3) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付生活支援費、家賃支援費、資格取得支援費【継続・補助：貸付金交付額 14,776千円】

3 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付【継続・補助：貸付金交付額 25,848千円】

(2) 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特別つなぎ資金

(3) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会

(4) 不動産担保型生活資金審査委員会

(5) 生活福祉資金等貸付・債権管理の巡回指導【継続・補助：235千円】

(6) 生活福祉資金事務担当者研修会【継続・補助：151千円】

(7) 生活福祉資金相談等体制整備事業【継続・補助：27,030千円】

(8) ・相談員設置：29名/22市町村社協

(9) 緊急小口資金等特別貸付における債権管理及びフォローアップ支援等【継続・補助：319,386千円】

2 新潟県・新潟市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

(1) 新潟県・新潟市ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付入学準備金、就職準備金、住宅資金【継続・補助：貸付金交付額 7,620千円】

(2) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業

(3) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付生活支援費、家賃支援費、資格取得支援費【継続・補助：貸付金交付額 14,776千円】

3 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付【継続・補助：貸付金交付額 25,848千円】

(2) 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特別つなぎ資金

(3) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会

(4) 不動産担保型生活資金審査委員会

(5) 生活福祉資金等貸付・債権管理の巡回指導【継続・補助：235千円】

(6) 生活福祉資金事務担当者研修会【継続・補助：151千円】

(7) 生活福祉資金相談等体制整備事業【継続・補助：27,030千円】

(8) ・相談員設置：29名/22市町村社協

(9) 緊急小口資金等特別貸付における債権管理及びフォローアップ支援等【継続・補助：319,386千円】

III 一人ひとりの尊厳がまもられる地域づくり

推進目標 1 福祉サービス利用者の権利擁護の推進

1 日常生活自立支援事業【継続・補助：46,780千円】

(1) 事業実施社協の設置【29社協】

(2) 契約締結審査会

(3) 業務監督実地指導

(4) 担当者課長会議

(5) 専門員・生活支援員養成・育成研修

(6) 関係機関連絡会議

(7) 広報啓発

(8) 人材育成推進ワーキング・チーム

(9) 頼れる身寄りがない高齢者等への支援に係る情報収集

- と市町村社協への共有【新規】
- 2 成年後見制度普及促進事業【継続・補助、委託、共募、自主：3,352千円】

- (1) 訪問検討会・体制整備支援等アドバイザー派遣
- (2) 体制整備支援等相談窓口設置
- (3) 法人後見訪問検討会
- (4) 成年後見制度担当者研修会
- (5) 市町村長申立推進研修会(基礎編・実践編)
- (6) 中核機関担当者研修会
- (7) 法人後見研修
- (8) 権利擁護人材養成モデル事業
- (9) 成年後見制度に関する実態調査
- (10) 権利擁護普及啓発事業

推進目標2 福祉サービス利用者の苦情解決支援の充実

- 1 福祉サービス運営適正化委員会事業【継続・補助：6,128千円】
- (1) 委員会
 - (2) 苦情及び相談対応
 - (3) 苦情解決責任者等研修会
 - (4) 苦情解決制度の普及・啓発
 - (5) 日常生活自立支援事業実施状況調査

IV 福祉を支える人づくり

推進目標1 福祉人材の確保・就労の促進と働きやすい職場づくりへの支援

- 1 福祉人材センター運営事業【継続・委託：10,046千円】
- (1) 運営委員会
 - (2) 福祉人材無料職業紹介所
 - (3) 啓発・広報事業
 - (4) 人材確保・育成・定着に関する法人支援
 - (5) 福祉のしごと就職フェア
 - (6) 福祉・介護の魅力を伝えるセミナー
 - (7) 求人・求職開拓
 - (8) ハローワークとの連携
 - (9) 介護福祉士等届出事業
- 2 福祉職の魅力についての啓発活動の推進【継続・委託：3,850千円】
- (1) 多様な人材の福祉分野への参入促進
 - (2) 情報発信の工夫と活用の促進
 - (3) 関係機関との連携強化
- 3 介護福祉士等修学資金貸付事業【継続・補助：貸付金交付額256,000千円】
- (1) 介護福祉士・社会福祉士修学資金等貸付
 - 介護福祉士・社会福祉士修学資金、介護福祉士実務者研修受講資金、離職介護人材再就職準備金

- 4 保育士修学資金等貸付事業【継続・補助：貸付金交付額79,610千円】
- (1) 保育士修学資金等貸付

推進目標2 福祉人材の育成と資質向上の推進

- 1 社会福祉研修センター運営事業【継続・委託、自主(受講料)：7,873千円】
- (1) 社会福祉研修事業運営委員会
 - (2) 社会福祉施設職員研修
 - ① 問題解決に役立つ思考力向上研修【新規】
 - ② 災害時の備えと対応力向上研修【新規】
 - ③ 若手職員のための対人関係スキル向上研修【新規】
 - ④ 業務効率化のためのDX・生成AI活用研修【新規】
 - (3) 研修事業に関する調査
- 2 介護支援専門員養成事業【継続・自主(受講料)：4,074千円】
- (1) 介護支援専門員実務研修受講試験
 - ・新潟市、柏崎市他/令和8年10月11日
 - ・合格発表日/令和8年11月24日

推進目標3 県民への介護理解促進と知識・技術の普及

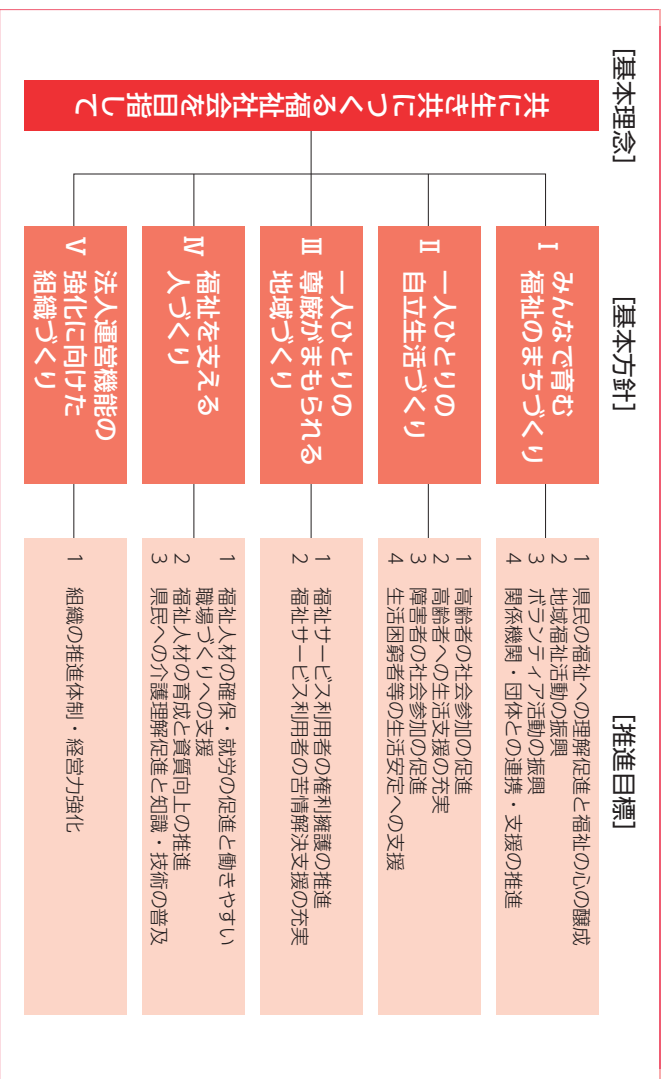
- 1 県民介護知識・技術習得講座実施事業【継続・委託：4,012千円】
- (1) 県民介護知識・技術習得講座
 - ① 介護体験・入門コース
 - ② 介護技術・基本コース
 - ③ 介護技術・ステップアップコース

V 法人運営機能の強化に向けた組織づくり

推進目標1 組織の推進体制・経営力強化

- 1 推進体制の確立【継続・自主：2,904千円】
- (1) 会計監査人設置
- 2 職員の育成・組織力向上【継続・自主：1,277千円】
- (1) 職員研修
- 3 会館の管理運営【継続・委託：136,812千円】
- (1) 新潟ユニゾンプラザの管理運営
 - ・指定管理期間：令和4～8年度の5カ年
 - 4 事業継続計画(BCP)の評価・改善
 - (1) 災害対策マニュアル増補改訂

事業計画体系図



新潟県社会福祉協議会 令和8年度当初予算 資金収支予算内訳表

(単位：千円)

会計単位／事業区分／拠点区分 等	収支等区分	R8当初予算 (a)	R7当初予算 (b)	増 減 (c)
1 一般会計	総収入	2,950,764	2,918,076	32,688
	総支出	2,531,646	2,489,177	42,469
	当期末支払資金残高	419,118	428,899	△9,781
(1) 社会福祉事業 合計	総収入	469,373	446,991	22,382
	総支出	406,530	380,540	25,990
	当期末支払資金残高	62,843	66,451	△3,608
①法人運営事業 (理事会・評議員会など)	総収入	75,342	55,317	20,025
	総支出	92,066	67,367	24,699
	当期末支払資金残高	△16,724	△12,050	△4,674
②連絡調整事業 (要望活動、福祉団体懇談会など)	総収入	9,561	7,974	1,587
	総支出	8,763	7,316	1,447
	当期末支払資金残高	798	658	140
③企画・広報事業 (広報活動、顕彰事業など)	総収入	18,271	16,325	1,946
	総支出	18,271	16,325	1,946
	当期末支払資金残高	0	0	0
④地域福祉活動推進事業 (成年後見制度体制整備支援事業、市町村社協支援など)	総収入	45,166	46,066	△900
	総支出	45,166	46,066	△900
	当期末支払資金残高	0	0	0
⑤高齢者福祉活動推進事業 (明るい長寿社会づくり事業など)	総収入	74,340	73,129	1,211
	総支出	74,340	73,129	1,211
	当期末支払資金残高	0	0	0
⑥障害者福祉活動推進事業 (福祉の店パレット新潟店など)	総収入	17,715	18,035	△320
	総支出	11,480	12,436	△956
	当期末支払資金残高	6,235	5,599	636
⑦福祉サービス利用支援事業 (日常生活自立支援事業など)	総収入	68,757	68,837	△80
	総支出	68,757	68,837	△80
	当期末支払資金残高	0	0	0
⑧福祉従事者確保・就労促進事業 (福祉人材センター事業、福利厚生センター事業など)	総収入	63,425	63,464	△39
	総支出	63,425	63,464	△39
	当期末支払資金残高	0	0	0
⑨共同募金配分金事業 (福祉にいがた発行事業、県民福祉大会など)	総収入	10,009	11,929	△1,920
	総支出	10,009	11,929	△1,920
	当期末支払資金残高	0	0	0
⑩助成事業 (福祉施設への助成)	総収入	23,485	23,865	△380
	総支出	23,485	23,865	△380
	当期末支払資金残高	0	0	0
⑪基金管理運営事業 (県民たすけあい基金など)	総収入	104,165	102,288	1,877
	総支出	31,631	30,044	1,587
	当期末支払資金残高	72,534	72,244	290
(2) 公益事業 合計	総収入	2,385,946	2,382,396	3,550
	総支出	2,000,157	1,989,192	10,965
	当期末支払資金残高	385,789	393,204	△7,415
①福祉従事者養成・資質向上事業 (社会福祉研修センター事業)	総収入	35,048	31,402	3,646
	総支出	18,157	17,157	1,000
	当期末支払資金残高	16,891	14,245	2,646
②介護支援専門員養成・資質向上事業 (ケアマネ実務研修受講試験事業)	総収入	21,839	23,507	△1,668
	総支出	13,303	14,392	△1,089
	当期末支払資金残高	8,536	9,115	△579
③福祉従事者退職共済事業	総収入	1,578,459	1,551,200	27,259
	総支出	1,578,459	1,551,200	27,259
	当期末支払資金残高	0	0	0
④貸付事業 (介護福祉士等修学資金など)	総収入	750,600	776,287	△25,687
	総支出	390,238	406,443	△16,205
	当期末支払資金残高	360,362	369,844	△9,482
(3) 収益事業 合計	総収入	107,298	99,805	7,493
	総支出	136,812	130,561	6,251
	当期末支払資金残高	△29,514	△30,756	1,242
①新潟ユニゾンプラザ管理運営事業	総収入	107,298	99,805	7,493
	総支出	136,812	130,561	6,251
	当期末支払資金残高	△29,514	△30,756	1,242

※社会福祉法人会計基準により内部取引を相殺消去して表記しているため、各事業間の合計は一致しません。
 ※総収入額に前期末支払資金残高を含めています。

共生社会実現へ議論熱く

県社協 総合企画部会

第9次活動指針案を協議・策定



「共に生き共につくる福祉社会」へ向けて活発な意見が出された総合企画部会

新潟県社会福祉協議会の総合企画部会（部会長 加茂辰也・日本赤十字社新潟県支部事務局長）が2月16日、新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザで開かれました。

県社協の高井盛雄会長が「一人も取り残さない社会へ向けて社協に対する期待はますます高まっている。今後も役割を果たしていきたい」とあいさつした後、審議に入りました。

今回は、第8次活動指針（令和3年度～7年度）の5

カ年にわたる取り組みを評価したのに続き、第9次活動指針案（令和8年度～12年度）を協議、策定しました。第9次活動指針案は、「共に生きる力を育む福祉教育の推進」「包括的な支援体制の充実に向けた取組の推進」「権利擁護の推進」「福祉人材の確保・育成・定着に向けた取組の推進」の四つの取組が重点項目です。

委員からは「困っている人の相談先をもっと周知する必要がある」（皆川栄子・新潟県手をつなぐ育成会理事長）、「福祉の道に進む人が少ない。福祉教育は小さいうちから取り組むことが大切」（大井秀行・新潟県介護福祉士会会長）など活発な意見が出されました。

なお、部会で策定した指針案は、3月に開催された県社協の理事会と評議員会で審議し、原案通り承認されました。

発達障害 理解深めよう

世界自閉症啓発デー
発達障害啓発週間

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」です。日本では4月2日から8日までの一週間を「発達障害啓発週間」として、各地でさまざまなイベントなどが行われます。

この期間は、世界や日本の各地で、「癒やし・希望・安心を表す色」とされる青い光で建物などをライトアップする取り組みが展開されます。新潟県内でも、新潟市中央区の県庁18階で2～8日の日没後、デンカビッグ

スワンスタジアムで2、3、6日の日没後にライトアップが行われます。

県内ではこのほか、長岡市のリバーサイド千秋で4月8日まで自閉症に関するパネル展示が行われるほか、市町村や学校などに啓発ポスターが掲示されます。

「自閉症啓発デー」「発達障害啓発週間」に関する問い合わせは、新潟県福祉保健部障害福祉課、025(280)5228へ。



世界自閉症啓発デーのポスター

認知症のこと、ひとりで悩んでいませんか？ ～お気軽にご相談ください～

新潟県認知症
コールセンター

相談電話

025-281-2783

にんじょうなやみ

【所在地】〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階(来所相談も可)
【相談時間】月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00

勉強を教わる子どもたち。勉強の合間に悩みごとや将来のことなどを支援員と語り合うのも貴重な時間になっている＝南魚沼市社協提供



学習サポート教室は2017年2月、それまで学習支援事業を行っていたNPO法人が撤退したことにより、南魚沼市の委託を受け

学び手助け 安心の居場所に 悩み相談、お楽しみイベントも

新学期のスタートです。学年が変わって勉強についていけないだろうか、と不安を感じている子どもたちも少なくないことでしょう。南魚沼市社会福祉協議会では、学習塾に通っていない子どもを対象に、有償ボランティアの先生たちが勉強を教えたり悩みごと相談に乗ったりする「学習サポート教室」を展開しています。子どもたちの心強い応援団、2026年度でちょうど10年目を迎えました。

南魚沼市社協「学習サポート教室」



「ピンボン玉選手権」に興じる子どもたち。時々企画されるイベントは楽しいひととき＝南魚沼市社協提供

た市社協が始めました。小学生から20歳までが対象で、現在は約20人が利用しています。中学生を中心に、小学生や高校生もいます。教室は週1回、2時間程度。定期的に決まった場所で開催する日型に開く訪問型があります。講師を務める支援員は25人。大半が60代から70代で、学校の先生を退職した人が主体ですが、民間企業を退職した人もいます。支援員

2名体制が基本です。サポート教室は勉強を教えるだけではありません。日頃の悩みを聞いてもらったり、勉強が終わった後はゲームや読書を楽しんだり、それぞれが思い思いに過ごしています。工作や制作、クリスマス会などのお楽しみイベントも時々開催し、子どもの居場所としての役割も果たしています。市社協でサポート教室の事務局を務める小熊美佐子さんは「利用者数は横ばいですが、市役所などからの問い合わせもあって、ニーズはまだまだあると思います。さらに周知を図りたい」といいます。そして「市内には国際大学や北里大学健康科学部があり、外国からの学生も多い。そうした学生さんからも関わってもらえたらいいと思っています。そして、ここを利用した子どもが将来、支援員として来てもらえたらうれしいですね」と今後に期待を寄せています。

■南魚沼市社会福祉協議会

南魚沼市小栗山 303 番地 1 南魚沼市福祉センター内
☎ 025 (773) 6911

南魚沼市社協のホームページはこちら



頑張る子どもへの応援団

学習サポート教室がスタートした時から関わっているベテラン支援員の江川京子さん（南魚沼市）に、手ごたえや今後の期待を聞きました。

◇ 小学校の教員を退職した後、これまでお世話になった感謝を込めて、子どもたちと関わる事ができるボランティア活動をしてみたいと思い、支援員になりました。前向きな子どもたちからいつも希望やエネルギーをもらっています。

「勉強で分からないところが分かった」「ここに来てよかった」と子どもたちが笑顔を見せてくれる時が何よりうれしいです。学習の合間に学校のことや自分の将来などを聞かせてもらい、ふれあいを実感できるのもありがたいです。市社協さんには細やかに対応していただいて感謝です。押しつけや思い込みでな

支援員「ふれあう喜び、力もらう」



オリジナルのうちわ作りに挑戦する子ども。元気な姿に支援員も力をもらっているという＝南魚沼市社協提供

く、子どもたちの心に寄り添う活動を心がけたい。そして、子どもたちが安心して楽しく過ごせる居場所にするために、自分のレベルアップを図りたいと思います。

新学期を迎えて、新しい環境での生活をスタートさせる子どもたちには、自分の力を信じて元気に頑張ってもらいたい。支援員みんなの願いです。これからも「応援団」を続けていこうと思っています。

中2男子



ここに通い始めてから勉強に向き合う時間が増えました。分からないところも先生方が丁寧に教えてくださるので、とても助かっています。温かい雰囲気の中で安心して通うことができ、毎週楽しみにしています。

中2男子



これからも勉強を頑張りたいです。いつも支えてくださる先生方や関係者の皆さま、本当にありがとうございます。

利用者の中学生に聞きました

中2男子



学校の宿題や勉強のサポートだけでなく、先生方が優しく声をかけてくださるので、やる気にもつながっています。自分のペースで勉強できる環境があることに、とても感謝しています。

中2女子



小5の時、母に勧められて通い始めました。勉強を気軽に教えてもらえることや、勉強ばかりでないところもいいと思います。イベントを増やしてもらえるといいな。今後もたくさん通って、苦手の数学を解けるようになりたいです。

貸付制度のご案内

厚生労働省の要綱に基づき、国と新潟県（ひとり親家庭高等職業訓練促進資金は新潟市も）が貸付原資を出し合い、新潟県社会福祉協議会が運営する貸付制度について、ご案内します。
※各貸付制度の詳細や借入申込申請時期は、新潟県社会福祉協議会のホームページで確認できます。

児童養護施設退所者等に対する自立支援資金

目的 児童養護施設等を退所した人などの就職や進学、資格取得を支援します。

貸付対象 児童養護施設を退所、里親等委託解除した人、または退所・委託解除後5年以内の人。資格取得支援費は入所中・委託中の人も可能。

貸付額 ①生活支援費(医療費含む)：月額5万円以内(大学等への進学者の生活費)
※定期的に医療機関を受診する進学者は貸付期間のうち2年間、医療費の実質額を加算(医療費)
②家賃支援費：家賃額(上限あり)(大学等への進学者、または就職者の1カ月当たりの家賃相当額)
③資格取得支援費：25万円以内(資格取得費用)

返還免除 就職した日から5年間就業した場合、返還が免除されます。(資格取得支援費の返還免除は2年間の就業継続)

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金

【訓練促進資金】

目的 ひとり親家庭の親の方の養成機関への入学や取得資格を活かした就職のための準備資金を支援します。

貸付対象 「高等職業訓練促進給付金」を受給している人のうち、取得する資格が必要な業務への従事を希望する人。

貸付額 ①入学準備金：50万円以内(養成施設入学金等)
②就職準備金：20万円以内(就職する際の準備費用)

返還免除 取得した資格が必要な業務に5年間、従事した場合、返還が免除されます。

【住宅支援資金】

目的 ひとり親家庭に対し、入居住宅の家賃を支援します。

貸付対象 ・児童扶養手当の支給を受けている人。(児童扶養手当の支給を受けている人と同等の所得水準の場合を含む)
・母子・父子自立支援プログラムの策定を受け、自立に向けて意欲的に取り組む人。なお、所得が児童扶養手当の支給を受けている人と同等の水準を超えた場合であっても1年以内の人については対象とする。

貸付額 月額上限7万円、12カ月の範囲内で最大84万円。

返還免除 現に就業していない人が住宅支援資金による貸付を受けた日から1年以内に就職し、また、就業中の人の方が貸付を受けた日から1年以内にプログラム策定時より高い所得が見込まれる転職をした後、1年間、就業継続した場合は返還が免除されます。

お問い合わせ先

新潟県社会福祉協議会
生活支援課

TEL 025-281-5605

ホームページ

新潟 県社協 と 検索

特養などの高齢者施設、訪問介護、障害者の支援施設、こども園 など

職員が
お願いや苦情を
聞いてくれない

職員の言葉遣いや
言い方がキツく
嫌な思いをしている

施設内でケガをしたが
職員の説明や対応に
納得できない

福祉サービスについて、事業者にも相談しても解決しない、また、話しにくい場合は

新潟県福祉サービス運営適正化委員会

〒950-8575 新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL.025-281-5609

相談無料 秘密厳守

FAX.025-281-5610

メールアドレス kujou@fukushiniigata.or.jp

生活福祉資金

貸付制度のご案内

「生活福祉資金貸付」は昭和30（1955）年に国が創設した制度で、申請から償還まで、お住まいの地域の民生委員が関わるのが特徴です。

貸し付けを受けられるのは主に他の制度融資等が利用できない「低所得世帯」「障害者の属する世帯」「療養か介護を必要とする高齢者の属する世帯」です。

貸し付けの支払い利子は、条件により低利または無利子です。

この制度は、都道府県の社会福祉協議会が運営していますが、ご利用の希望はお近くの市区町村の社会福祉協議会へお問い合わせください。

貸付対象となる世帯

資金の種類により貸付対象世帯が異なります。

① 低所得世帯

世帯の収入が概ね市町村民税非課税程度または生活保護法に基づく生活保護基準の1.7倍以下の世帯

② 障害者世帯

身体障害者、知的障害者、精神障害者の属する世帯

③ 高齢者世帯

日常生活上療養または介護を要する65歳以上の高齢者が属する世帯で、世帯の所得が生活保護基準額の2.5倍以下の世帯

利用できない世帯

- ① 暴力団員が属する世帯
- ② 現在居住地に住居登録のない方
- ③ 債務の返済に充てるために資金を借りようとする方
- ④ 民生委員、および市町村社会福祉協議会の指導援助を拒否する方
- ⑤ 自立、および償還の見込みがないと認められる世帯等

貸付資金の種類

緊急小口資金

○対象世帯／低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯

緊急かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった場合（要件あり）	10万円以内
--------------------------------	--------

教育支援資金

○対象世帯／低所得世帯

教育支援費	高校、高等専門学校、短大、大学への就学費用	高校 高等専門学校・短大 大学	月3.5万円以内 月6.0万円以内 月6.5万円以内
就学支度費	入学時に必要な費用		50万円以内

不動産担保型生活資金

○対象世帯／高齢者世帯

不動産担保型生活資金	低所得の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地の評価額の70%程度 月30万円以内
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	生活保護の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金	土地および建物の評価額の70%程度（集合住宅の場合は50%） 生活扶助額の1.5倍以内

※不動産担保型生活資金のみ貸付利子は、年3%又は長期プライムレートのいずれか低い利率を適用。

総合支援資金

○対象世帯／低所得世帯

※世帯の収入や失業により日常生活全般に困難を抱えている世帯。

生活支援費	生活再建までに必要な費用	(単身) 月15万円以内 (2人以上) 月20万円以内
住居入居費	住宅の賃貸契約の費用	40万円以内
一時生活再建費	生活再建に必要な使用	60万円以内

※離職期間が2年以上ある方は対象外

福祉資金 福祉費

○対象世帯／低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯

※日常生活上または自立生活に資するため一時的に必要な費用を貸付。

生業を営むために必要な経費	460万円以内
技能習得および生計維持経費	習得期間により580万円以内
住宅の増改築、補修等経費	250万円以内
福祉用具等の購入に必要な経費	170万円以内
障害者用自動車の購入経費	250万円以内
負傷・疾病の療養に必要な経費	療養等の期間により230万円以内
介護・障害者サービスを受けるための経費	
災害により臨時に必要な経費	150万円以内
冠婚葬祭に必要な経費	50万円以内
住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費	
就職、技能習得等の支度に必要な経費	
その他日常生活上一時的に必要な経費	

【貸付利子】

- 連帯保証人を立てた場合 「無利子」
- 連帯保証人を立てない場合「年1.5%」 ※緊急小口資金は無利子（連帯保証人不要）

【延滞利子】

年3.0%

お近くの市町村社会福祉協議会にお問い合わせください。



ずっと着ていなかったスーツを最近何年かぶりに着ている。着るものにはほぼ頓着のない私だが、体型が原因で着られない間も手放すことができなかった。

なぜそれほどまでに気に入っていたのか。ふと考えて

思い出のスーツ

たどりで着いた結論は「思い出があるから」だった。

8年半前、望んで選んだはずの仕事がどんどん嫌になっ
ていく毎日を過ごしていた私
は今の職場の採用試験を受け
ることを決めた。大げさな言
い方かもしれないが、数度に
わたり転職活動に失敗してい
た身にとって「背水の陣」だ

人生の節目の“戦装束”

と意気込んでの挑戦だったこ
とを覚えている。迎えた試験
当日、私は件のスーツ姿で試
験会場へ向かった。

もちろん少なからず緊張は
あった。しかし、転職を決心
したときに出会い、悔しい思
いも共にしてきた「戦装束」
が不思議と力を与えてくれた
のだと思っている。

幸運にも今の職場で働く
チャンスをもたらした私は今
9年目の年度を迎えようとし
ている。前の職場を8年で退
職した私にとって、人生初の
「勤続9年目」だ。その節目の
年度を思い出の一着に身を包
んで過ごせることを本当にう
れしく感じている。

デジタルだ、オンラインだ、
と現代社会では形のないもの
がもてはやされる傾向にある
ように思う。それでも、人間
がモノへの執着を捨てられな
いのは、そこに思い出がある
ゆえではないだろうか。

(KILLIN)

※県社会福祉協議会スタッフが、日々の体験や思いなどをつづります。

心と体を整えて

ひとり親家庭のためのメンタルセミナー

5月30日、上越市で開催

きつい、つらいと感じる
時に自分の心と体を整える
セルフケアを学ぶ「ひとり
親家庭のためのメンタルセ
ミナー」が5月30日(土)
午後2時から、上越市市民
プラザで開かれます。主催
する一般社団法人「新潟県
ひとり親家庭福祉連合会」
では参加者を募集していま
す。

「疲れが取れない」「気持
ちが落ち込みやすい」「ス
トレスとうまく付き合えて

いない」などと感じる時に、
それをどう解消して心地よ
く過ごしていくか。メンタ
ルヘルスとストレスの基本
を学ぶセミナーです。新潟
市を拠点に活動するキャリ
アコンサルタント、若槻彩
子さんが講師を務めます。
ひとり親家庭、またはこ
れからひとり親家庭になる
方も、あるいは人が対象で、
定員は30人。申し込み締め
切りは5月7日、申し込み
多数の場合は抽選になり
ます。

ひとり親家庭のための
メンタル
セミナー

心と体を整えるメンタルセミナー
～キツイ、ツライを解消し、日々を心地よく過ごすための自分メンテナンス～
「なんとなく疲れが取れない」「気持ち落ち込みやすい」「
「なんとなんとなく落ち込んでいて何が起きているかわからない」
「ツライ」を感じていませんか？
「メンタルヘルス」の専門家から、今日から実践できるセルフケアを
講師を通して学びたい。お気軽に参加してください。

講師 彩子 氏

日時 **5/30(土) 14:00～15:30** (受付開始 13:30～)
会場 **上越市市民プラザ 第4会議室** (上越市土橋2554) ☎ 025-527-3611
対象 **ひとり親家庭、これからひとり親家庭になるかもしれない方**
定員 **30名** (申込多数の場合は抽選)
申込 QRコードの読み取りで「申込フォーム」が読み、必要な情報を入力して
送信すると申込完了です。 (申込締め切り:5月7日(木) 16時締切)

① オンラインZoom参加OK! 申込フォーム自由応答欄に「オンライン希望」の旨
をご入力ください。【事前申込制】
② 親近サービスあり! 会場で飲水を無料します。無料【事前申込制】
③ 参加費の前まではプレゼントをご用意しています。
会場参加の方には、さらにお持ち帰りのいただける特別プレゼントも!

主催・お問い合わせ先
一般社団法人 新潟県ひとり親家庭福祉連合会 ☎ 025-281-5587
〒950-0004 新潟県中央区上野2丁目2番2号 新潟ユニオンプラザ3F (受付時間: 午前9:30～16:30)

メンタルセミナーのチラシ

申し込みは
こちらの
二次元コード
から

問い合わせは、新潟
市中央区の新潟ユニゾ
ンプラザ内、県ひとり
親家庭福祉連合会、
025(281)55
87へ。

公式アプリ登録で人助け

こくみん共済が取り組み展開

県社協にコメ70キロ寄付

全国労働者共済生活協同組合連合会（こくみん共済Ⅱ全労済）新潟推進本部は2月10日、県社会福祉協議会にコメ70キロを寄付しました。

1295件の公式アプリ登録がありました。

この日は、こくみん共済新潟推進本部の小野塚豊本部長らが県社協を訪れ、高井盛雄会長に目録を手渡しました。

こくみん共済は昨年6月1日から今年5月31日までの1年間にわたり、公式アプリ登録1件につきコメ1食分に当たる100グラムを社会福祉協議会や子ども食堂などに寄付する活動を展開。上半期は新潟県内で

高井会長は「県内のひとり親世帯への支援のために役立たせていただきます」とお礼状を贈りました。

こくみん共済の公式アプリに登録すると、ガソリンや映画観賞券の割引など



お礼状と寄付の目録をそれぞれ手にする小野塚豊・こくみん共済新潟推進本部長（右）と高井盛雄・県社協会長

18万種類のサービスが受けられるといえます。小野塚本部長は「もっと浸透させていきたい」と話していました。

2026年度 **福祉のしごと 就職フェア** 就職支援セミナー同時開催
参加無料、要申し込み

その一歩が、誰かの笑顔に。

<p>in 新潟</p> <p>朱鷺メッセ (新潟市中央区)</p> <p>4/29 水祝</p> <p>参加 61 法人予定</p>	<p>in 長岡</p> <p>ハイブ長岡 (長岡市)</p> <p>5/30 土</p> <p>参加 30 法人予定</p>	<p>in 上越</p> <p>上越市市民プラザ (上越市)</p> <p>6/27 土</p> <p>参加 13 法人予定</p>
<p>in 新潟</p> <p>新潟ユニゾンプラザ (新潟市中央区)</p> <p>9/12 土</p> <p>参加 20 法人予定</p>	<p>in 新潟</p> <p>新潟ユニゾンプラザ (新潟市中央区)</p> <p>2027年</p> <p>2/13 土</p> <p>参加 20 法人予定</p>	<p>in 新潟</p> <p>新潟ユニゾンプラザ (新潟市中央区)</p> <p>2027年</p> <p>3/20 土</p> <p>参加 20 法人予定</p>

お問い合わせ
お申し込み

社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟県福祉人材センター

〒950-8575
新潟市中央区上所 2-2-2
新潟ユニゾンプラザ 3 階

TEL 025-281-5523
FAX 025-282-0548

福祉人材センターHP 公式 LINE



赤い羽根 情報

にいがた・新テーマ型募金

共同募金広域助成事業

今年度も募集開始

新潟県共同募金会は令和8年度の二つの助成対象となる事業の募集を始めました。

までです。

【共同募金広域助成事業】

令和8年度「共同募金広域助成事業」を募集しています。募集する事業は左記の「表」をご覧ください。

申請締め切りは5月20日、消印有効です。

また、市町村共同募金委員会でも独自の公募助成事業を実施しています。

問い合わせ先は新潟県共同募

令和8年度共同募金 広域助成事業募集のお知らせ

事業名	対象事業	助成基準
県広域福祉 団体助成	県域を単位とする民間の福祉団体が実施する社会福祉事業等	事業費の80%を上限
社会福祉施設 整備助成	高齢者・障がい者・児童などを支援する法定施設で、施設利用者の処遇向上のための備品・車両の整備、施設の増改築や改修など	事業費の75%（施設改修、備品整備は200万円以上150万円）を上限。多額の繰越金を有する団体は対象外
地域活動支援 センター等支援助成	地域活動支援センター等が実施する研修・交流会の開催、自主製品の材料購入など	原則として事業費の90%を繰越金を有する団体は対象外
地域活動支援助成	社会福祉法人、NPO法人、自治会等の地域団体、社会福祉活動を行う非営利団体・グループが公的助成の対象とならない地域福祉課題等を解決するため実施する事業に助成する。	原則として事業費の90%（100万円）を上限

ありがとう
メッセージ



心躍るバス旅行 笑顔がいっぱい

加茂市・かも小町から

加茂市共同募金委員会の「赤い羽根共同募金助成」を受け、NPOかも小町が、認知症を抱えた方とその家族や仲間の皆さんと一緒に、観光バスで行くかも小町15周年記念・初夏の遠足を実施しました。ありがとうメッセージが届きましたのでご紹介します。



認知症を抱えた方とその家族や仲間の皆さんと一緒に昨年7月、長岡市の道の駅ながおか花火館へのバス旅行を実施しました=写真=。

大勢で移動するためのバスの確保は当会では難しいことでしたが、支援をいただき安全な観光バスを手配することができて大変喜んでいただきました。歩行困難な方や



認知症を抱えた方も、楽しい時間を共有することができました。

日頃、バス旅行に行くことができない当会員が仲間と一緒に、また日頃忙しいご家族の方と一緒に出かけられたことは楽しい思い出になりました。

年々、会員が増えず助成金も減少、物価上昇など厳しい状況が続く中、とても良い経験ができました。ありがとうございました。

金会。電話、025(281)5532。申請用紙等は県共募のホームページからダウンロードしてください。「新潟 赤い羽根」で検索。またはこのページ右下の二次元コードからもアクセスできます。

◆ 人事異動 ◆

新潟県共同募金会（4月1日付）

【昇任】次長（課長） 藤田亨▽係長

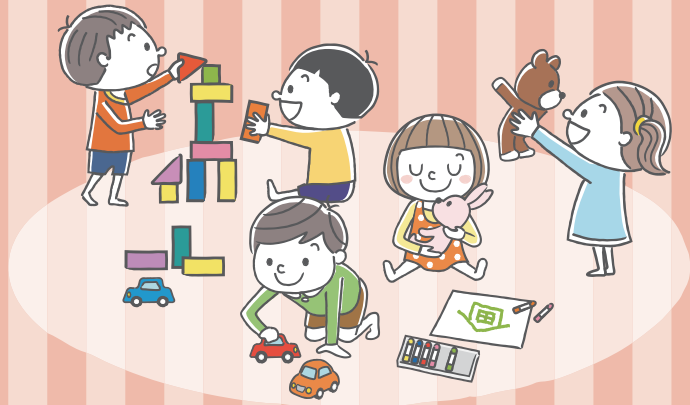
（主任） 渡邊丈雄

【採用】 主事・小林知子



新潟県共同募金会の
HPはこちらから

社会福祉法人等が経営、運営する
 保育所・認定こども園の
 賠償・傷害事故と、
 法人の経営にともなう
 リスクを幅広く補償します。



保育所・認定こども園の損害補償

「保育所・認定こども園の損害補償」に新たな加入方式「法人包括プラン」ができました。
 従来の「保育所・認定こども園の損害補償(施設単位加入)」と「法人包括プラン(法人包括加入)」の
 いずれかを選択・加入できます。

法人包括プラン NEW

「法人包括プラン」は、福祉施設・事業を経営・運営する社会福祉法人が加入対象です。(社会福祉協議会を除く)

第1種
社会福祉事業

第2種
社会福祉事業

全ての
施設・事業を
自動補償

収益事業

公益事業

ポイント1

安心

保育所や各種事業の明細要らずで、すべての保育施設・事業を賠償事故からまとめて補償

ポイント2

便利

期中で追加した保育所(事業)も手続き不要で自動補償

ポイント3

簡単

契約時はすべての保育施設の合計定員数の申告のみ

保育所・認定こども園の損害補償 (従来の加入方式)

従来の保育所・認定こども園の損害補償は、社会福祉法人、社会福祉協議会、公立福祉施設(自治体)、NPO法人、公益社団法人、公益財団法人が加入対象です。

「法人包括プラン」・「保育所・認定こども園の損害補償(従来の加入方式)」ともプラン1~4は、共通内容です。

セットプラン 基本セット・天災セット

プラン1 保育所業務の補償

プラン2 保育所利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償

見積作成・加入手続きは簡単便利なインターネットから!!

PCからの場合は、[ふくしの保険](#) [検索](#)

<https://www.fukushihoken.co.jp/> よりアクセス!!



スマートフォンやタブレットの場合は
 こちらの二次元コードよりホーム
 ページにアクセスしてください。



● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事
 保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 TEL : 03(3349)5137

受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL : 03(3581)4667

受付時間：平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ25-11173 より抜粋)

全国の逸品がずらり

長岡でナイスハートバザール

6月6～7日

全国の障害福祉施設の商品販売する「全国ナイスハートバザール」にいがた2026 inながおか」が6月6日と7日、長岡市の道の駅ながおか花火館で開催されます。

全国規模のナイスハートバザールが県内で開かれるのはおよそ30年ぶりです。当日は全国から集まった商品を販売するほか、子ども

が遊べる広場やワークショップなどの企画が盛りだくさん。マジックショーやダンスショーなど充実したコンテンツを予定しています。6日午前10時からオープンングセレモニーも行います。

6月6日と7日は、ぜひ道の駅ながおか花火館にお越しください！



さまざまな商品が並んだ昨年のナイスハートバザールの様子（6月・長岡市）

【全国ナイスハートバザールにいがた2026inながおか】

- ▼日時 令和8年6月6日(土)、7日(日) いずれも10:00～16:00
- ▼場所 道の駅ながおか花火館(長岡市喜多町707)
 - ・屋外催事スペース 雁木いちば
 - ・屋外多目的広場 さじきの広場
- ▼内容
 - ・全国の福祉事業所が製作した食品、手工芸品、雑貨等の販売
 - ・事業所製作品体験型ワークショップの開催
 - ・子ども向けコンテンツ：「DREAPYS保育ショー」
 - ・キッズダンス(予定)・ガラボン抽選会

◆ 次回の「福祉にいがた」第885号は**6月1日(月)**に発行します。

パレット新潟店営業日

2026年 4月							2026年 5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4						1	2
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30
							31						

営業時間 11:30～16:30 □…は休業日



福祉の店 パレット情報

◆ 人事異動 ◆

新潟県社会福祉協議会

(4月1日付)

【昇任】

事務局次長、福祉人材課長事務取扱(福祉人材課長)中原敦子▽地域福祉課長(生活支援課参事)河野弘輝▽福祉人材課参事(福祉人材課課長代理)勢能渉▽総務管理課課長代理(総務管理課主査)岩本桂子▽企画広報課課長代理(企画広報課主査)寺口祐司

【採用】

生活支援課主任・石坂光央▽福祉人材課主任(福祉人材課嘱託)富樫和▽福祉人材課主事・楠木由梨▽総務管理課嘱託・早川敏広▽総務管理課嘱託・阿部ゆづり▽福祉サービス運営適正化委員会事務局嘱託・田沢義徳

【退職】 3月31日付

横堀直樹・事務局次長、地域福祉課長事務取扱▽斎藤ゆき子・福祉人材課専門員▽長谷川美香・総務管理課嘱託▽山田裕則・生活支援課嘱託▽石山雅子・福祉人材課嘱託▽水澤結花・福祉人材課嘱託▽阿部貢・福祉サービス運営適正化委員会事務局嘱託

編集後記

「自画像」「ひまわり」「星月夜」「アルルの跳ね橋」…数々の名画を残したゴッホ。今では誰もが知っている天才も、1890年に37歳で亡くなるまで売れなかった作品はごくわずかだったといえます。後に名声を得た背景には、弟テオ夫妻の存在がありました。兄の才能を高く評価し、経済的に支え続けた画商のテオ。テオが兄の後を追うように亡くなった後、大量に残されたゴッホの作品を戦略的に売り出し、プロデューサーとして力を発揮したテオの妻ヨー。この2人がいなければ、私たちがゴッホの名画に出会うことはなかったでしょう。「福祉にいがた」の表紙絵は、今月号から堀井銀次さんが担当します。ゴッホにテオやヨーがいたように、堀井さんには石塚紀子さんという心強いサポーターがいます。石塚さんは、堀井さんが通う施設の支援員として創作活動を長年支え、発信に力を注いできました。今回私たちとご縁ができたのも、そのおかげと言えるでしょう。これから1年間にわたり計7回、堀井さんと石塚さんが厳選した作品が本誌を彩ってくれます。力強い線とフォルム。鮮やかな色使い。堀井さんの絵は、一度見たら忘れられない不思議な力を秘めています。そんな「堀井ワールド」をお楽しみください。(橋)

この機関誌は、
赤い羽根共同募金の
助成を受け発行しています。



発行所/社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎ 025-281-5584
発行人/伊野 智彦

福祉にいがた
令和8年4月1日発行
印刷/島津印刷㈱